

報告期間

当報告書は、リコーグループの
2005年度(2005年4月1日～2006年3月31日)の
環境経営についての報告書です。

環境負荷データおよび環境会計データ：2005年度
記事、年表などの記述：原則として2005年度

環境負荷および環境会計は、リコーグループの日本極、
米州極、欧州極、中国極、アジア・パシフィック極における
主要拠点のデータを集計しています。データの集計範囲
と、「報告組織の概要」その他の記事中で説明しているリ
コーグループの範囲とは一部異なります。また、当報告書
で「リコー」と記述している場合は、リコーグループではな
く、日本の(株)リコーを意味します。

●報告期間中に発生した組織の重要な変化

2005年10月1日、国内販売会社31社の保守サービス部門を
リコー100%子会社のリコーテクノシステムズ株式会社に統合
しました。

2005年8月、リコーテクノロジーセンター(神奈川県海老名市)
を開設しました。

2005年11月、青山本社事務所と銀座地区の販売関連オフィス
を移転統合し、新たに本社事業所(東京都中央区銀座)を開設
しました。

●環境に関する罰金・料(リコーグループ)

	2003年度	2004年度	2005年度
件数	0	0	0
金額	0	0	0

●報告書の発行履歴と今後の予定

1996年度のデータを開示した1997年版報告書を発行して以
来毎年継続的に発行しています。2006年版は6月に発行しま
した。2007年版は、2007年6月に発行予定です。



本社事業所



リコーテクノロジーセンター